

<本年度クラブ会長方針>

No.1531

**広げようローターの想い、職場に社会に**

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 大原敏正 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F  
 幹事 鬼頭茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

**ローターは機会の扉を開く**

<2020-21年度 R.I.テーマ>

R.I.会長 ホルガー・クナーク

**第1800回例会**

平和構築と紛争予防月間  
 令和3年3月4日(木)  
**SPEAK OUT DAY**  
 (オンライン例会)  
 於 名古屋東急ホテル  
 会員 54名  
 出席計算数  
 47名中35名出席  
 出席率 74.47%  
 前々回出席率 100%

**例会プログラム**

- ★感謝状披露  
 ・名古屋YMCAチャリティラン  
 ★19-20年度R財団寄付バナー  
 および表彰状披露
- ★米山奨学生挨拶 (リモート)  
 ★SPEAK OUT DAY  
 ショート卓話

**ゲスト(リモート)**

米山奨学生 馬 健淋 (けんりん)

**ニコボックス**

3月になりました。嬉しい事が多くあります様に。大原 敏正  
 本日卓話させていただきます。

岡部快園さんパラオの話楽しみます。  
 鬼頭 茂成・堀江 英弥  
 酒井 修・仲林 宏昌  
 松岡 毅・岡村 隆徳

岡部快園さんよろしく横井 衛  
 岡部快園さん、お話楽しみです。  
 近藤 明美

岡部快園さんの卓話楽しみにしています。  
 林 順治

**会長挨拶**

大原 敏正

皆さんこんにちは！先日は愛知県の緊急事態宣言が解除され、またワクチン接種のメドが立ち、まだまだ注意は必要ですが、少し明るい兆しが見えて参りました。気候も随分暖かくなり、コートを手にするのも減って参りました。春を感じます。

本日は大変に嬉しいニュースを皆さんにお届けすることが出来た。先程から画面でご覧いただきましたように、また既に多くの会員の方が、実際にテレビでご覧になられたことと思いますが、私たちの友人、会員の岩崎征一さんが「ゴヤテレビの「サクセス」という番組に取り上げられて紹介されました。本日はお仕事でご出席されていませんが、後輩の私から申し上げて僥越ではありますが、建築のお仕事に対する「情熱と愛情と誇り」に満ち溢れた方で、私も日



頃から、特に今回私の診療室の移転に関して大変にお力添えをいただきました。テレビ番組でも設計という仕事に対する深い思いが伝わってきました。

ました。私たち会員に取りまして、大変誇りに感じますし、嬉しい限りであります。おめでとうございます。

もう一つ、今日の卓話は会員の岡部快園さんをお願いしました。永年やって来られました、パラオの日米兵士の戦没者慰霊に関しましてお話を伺えます。岡部さんは現在では、お体を不自由にされまして、例会にはなかなかお越し頂けません。本日は特別にお越しいただき、お話を伺う機会が出来ました。よろしくお願いたします。パラオは、今年度の大須ロータリークラブの重要なキーワードです。パラオのペリリュー島では、先の大戦、大東亜戦争で兵力が米軍兵士約5万人に対し、日本軍1万2千名であった為、米軍は3日で攻略出来ると考えていました。米軍による日本本土の空襲を1日も遅らせる為に、昭和19年9月15日から11月27日まで71日間、渡り死闘が繰り広げられ、全ての日本の兵士が亡くなりました。守

備隊長でありました中川男大佐(最終階級中将)のパラオ島民に対する心温まる話や、ニミッツ提督の碑文の話など、皆様もご存知の方もおられることと思います。岡部快園さんは永くその慰霊を、我々日本人を代表してやって来られました。今回その業績の一端をご紹介いただけます。心して拝聴したいと思えます。

あと、大変に蛇足で恐縮ですが、私の診療室の移転が3月8日に来ます事を感謝と共に報告いたします。

もう一つ蛇足なのですが、私のこれまでの仕事を評価頂き、光栄にも4月に文部科学大臣表彰を頂ける事となりましたことも、付け加えさせていただきます。

「今日も一日笑顔で暮らしましょう！ありがとうございます。」

**ショート卓話**

「パラオの戦い」 真高崇智山派 海外戦跡顕彰会 後援



岡部 快園  
 パラオ諸島はマリアナ諸島の南方に位置する、日本の委任統治領(開戦当時)の島々です。日本軍にて

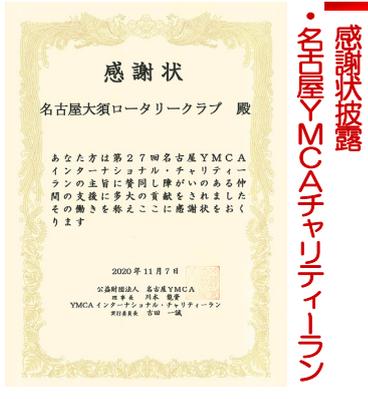
つてはソロモンやニューギニア方面の補給を担う重要な基地でした。一九四四年の七月・八月水際作戦の失敗でマリアナ諸島を失った日本軍は、パラオ諸島では長期持久をはかり、海岸から離れたところに主陣地を構築していきましました。

一方、米軍にとってはパラオ諸島に飛行場を確保してフィリピン諸島攻略の足場としたい必要を感じた。一九四四年九月、米軍は飛行場のあるペリリュー島と、平坦で新規に飛行場建設が可能なアンガウル島の占領を担い、まず両島に徹底的な爆撃と艦砲射撃を行います。このシャングルを焼き尽くすほどの砲撃で日本軍が弱体化したと考えた米軍は上陸を開始します。しかし地下に張り巡らされた壕に隠れていた日本軍が強烈な迎撃を敢行。このゲリラ的戦法で米軍は予想外の大きな犠牲を出しますが、圧倒的な物量を背景に進軍し、十月十九日にはアンガウル島を、十一月二十七日にペリリュー島を陥落。それぞれ日本兵の最期は万歳突撃による玉砕でした。

**真島宗智山派海外戦跡顕彰法堂**  
 一〇日 成田空港にて結団式。グアムにて名古屋組と合流後、パラオへ。午後九時パラオ到着  
 二〇日 パラオ共和国大統領表敬訪問。トミー・レンゲサウ・シユニア大統領に謁見。ミーンズ・スロツツヨウ

(戦時中の水上飛行場跡地)を見学。その後、教育省に向かい教育大臣マリオ・カトサン氏に表敬訪問。その後、コロール海軍基地(サクラム)にて法要。ガスパン州に移動し「戦没者慰霊塔」にて法要。

三〇日 ポートにてペリリュー島へ。オバック・イサオ・シグオ大酋長と州知事に表敬訪問。その後、向かいにあるペリリュー小学校を訪問し文房具を寄贈。その後、「みたまの塔」にて法要。昼食後日本軍司令部跡見学。「オレンジビーチ」見学。その後「平和記念公園内西太平洋戦没者慰霊碑」にて法要。その後、高崎隊本部トーチカ、米軍水陸両用シャーマン戦車、中山の洞窟大砲を見学。大山山頂にある「中川大佐自決の壕」にて法要。  
 四〇日・五〇日 自由行動。最終日深夜、パラオを出発しグアム経由にて日本へ帰国。



**ロータリー財団**  
**寄付バナーおよび感謝状披露**  
**100%End Polio**  
 Every Rotarian, Every Year



クラブ。正会員全員が年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、100%の年次基金の一人当たりの年次基金への平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。  
**100%ロータリー財団**  
**寄付クラブ**  
 正会員全員が、年次基金・ポリオプラス基金・ロータリー財団が承認したグローバル補助金・恒久基金のいずれか(またはすべて)に、少なくとも25ドル以上の寄付をして、100%の年次基金の一人当たりの平均寄付額が100ドル以上に達しているクラブに贈られます。

**End Polio Now: 「歴史をつくるカウントダウン」感謝状**  
 ロータリーのポリオ撲滅活動に少なくとも1,500ドルを寄付したクラブに贈られる感謝状です。



**米山奨学生 馬 健淋**  
 名古屋大須ロータリークラブの皆様へ、こんにちは。三月に入ってから就職活動も忙しくなる一方で、最近では企業研究と学校の研究でいろいろ進めています。まだまだこれからなので頑張りたいと思います。さて、先月の2月26日は中国で「元宵節」という祭りが行われました。この時に元宵の祭りに行くとクイズ大会や提灯などを鑑賞します。家族全員でついでに団子のおやつを食べながら月を鑑賞するという中国の伝統的な祭です。この日が中国の春節の後初めて満月の夜のようにです。なぜ団子かという団子は中国で「団結」「家族」の象徴だからです。日本でも「だんご大家族」という歌があるらしいですね。

日本では「旧正月」と呼ばれていて、「どんど焼き」などのお祭りは楽しいですが、私は2年近く中国に帰っていません。私には家族のみんな



と親戚に会いたくしてしかたがありません。できればもっと親のそばにいて親孝行したいと思えます。以上、3月の報告になります。改めて、あけましておめでとうございます。  
 (奨学金は送金しました。)

**3月11日(木) 例会の案内**  
**例会変更 3月14日(日)**  
 地区大会  
 於 愛知県国際展示場ホールA (Aichi Sky Expo)  
 本会議：開場(受付) 12時00分  
 開会 13時00分 閉会 17時30分

**\*オンライン視聴**  
 YouTube  
 12時30分より配信予定  
<https://argo.page.link/qCR1H>

**3月18日(木) 例会の案内**  
**卓話**  
**「山岳トンネルのいま」**  
 株式会社カテックス  
 執行役員 足立 忠彦さん  
 紹介者：加藤巴千彦さん

公共イメーシ向上委員会  
 小澤 幸男・横川 誠人  
 住田 正夫・山口 正孝  
 \*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。